

修了認定・学位授与の方針(DP)	(1)【専門力】生命・機能科学分野における専門的な深い知識を有しています。				
	(2)【展開力】自立して優れた独創的研究・開発ができる能力を有しています。				
	(3)【実践力】自然科学に関係する高度に専門的な業務に従事するために必要な卓越した能力を身につけ高い倫理観を備えています。				
対応する修了認定・学位授与の方針(DP)の番号	(1)	(1)	(1)	(2)(3)	(3)
到達目標	A-1 生命・機能科学の核をなす化学及び物質科学に関するより高度な専門知識を修得し、それを研究に適切に使うことができる。	A-2 生命・機能科学の核をなす生物学及び生命科学に関するより高度な専門知識を修得し、それを研究に適切に使うことができる。	B 生命・機能科学に関する最先端の知見を修得し、それらを総括して、研究に関する議論や発表を行うことができる。	C 生命・機能科学に関する専門知識および研究力を修得するために、各分野の知識や議論と合わせて、複合領域分野を開拓・深化し、当該分野における高い学識を得る。	D 生命・機能科学の専門知識を研究開発現場で活用し、協同作業を通して他者の意見を理解し自己の役割を果たしながら、相互にコミュニケーションを取って目標を実現できる。
科目群	ゼミナール科目(化学系)	ゼミナール科目(生物系)	特殊講義科目	研究演習科目	共通科目
博士論文					
3年	合成物質科学ゼミナール 構造物質科学ゼミナール	分子生命科学ゼミナール 細胞生命科学ゼミナール	生命・機能科学特殊講義Ⅲ	生命・機能科学研究演習Ⅲ	インターンシップ
2年			生命・機能科学特殊講義Ⅱ	生命・機能科学研究演習Ⅱ	
1年			生命・機能科学特殊講義Ⅰ	生命・機能科学研究演習Ⅰ	